道総研

令和７年度（2025年度）

水産研究本部成果発表会 開催案内

水産研究本部が取り組んでいる研究開発や研究成果を広く皆様に公開するため、
『水産研究本部成果発表会』を開催いたします。
多くの皆様にご来場いただきたくご案内申し上げます。

●日時　令和7年（2025年）7月3日（木）
13:00～17:00 （12:30 開場）

●会場　かでる２・７　かでるホール／展示ホール（１階）
札幌市中央区北２条西7丁目
（駐車場を用意していませんので、公共交通機関をご利用願います）

●プログラム
13:00～13:20　開会挨拶・概要説明
13:20～15:30　口頭発表
15:30～15:35　ポスター概要説明
（13:00～15:35　本会場の発表はWeb視聴可能です）
15:45～17:00　ポスター発表
（12:00～17:00　ポスター掲示）

参加無料

プログラム

◎12:00～　ポスター展示開始
　　（15:45までは担当者の対応・説明はありません）
◎12:30～　受付開始、開場
　　（受付を終えましたら、本会場に入場できます）

＜本会場セッション＞　　（本会場の発表はWeb視聴可能です）

1階かでるホールにて「本道の養殖業を支える研究開発」をテーマとして、水産試験場が取り組んでいる海藻養殖、ウニ養殖、ホタテガイ養殖およびサーモン養殖に関わる7題の成果を報告します。

●13:00～13:05　開会挨拶

●13:05～13:20　本道の水産試験研究の今　　水産研究本部長

－口頭発表－

(1)13:20～13:40　海藻養殖
促成養殖で天然ものに匹敵するガゴメを作る
函館水試（現：法人本部）　秋野秀樹

(2)13:40～14:00　ウニ養殖
秋から冬に行うキタムラサキウニ養殖技術開発
栽培水試　川崎琢真

(3)14:00～14:20　ホタテガイ養殖
日本海のホタテ生産安定化に向けて
中央水試　酒井和哉

◎14:20～14:30　休憩

(4)14:30～15:30　サーモン養殖
北海道のサーモン海面養殖の今
栽培水試　山崎哲也

飼育水を再利用した陸上養殖システム
さけ内水試　池本恵祐

道産養殖サーモンの成分評価
釧路水試　佐藤暁之

変わりゆく北海道の海、サーモン養殖に適した涼しさはいつまで続くのか？
中央水試　品田晃良

●15:30～15:35　ポスターセッション概要説明

＜ポスターセッション＞

◎15:45～17:00　1階展示ホールにて、各研究の担当者が説明します。

ポスター発表掲示内容

全12題の報告を行います。本会場にて口頭発表された課題のほか、様々な分野の研究成果をポスターにて発表します。

①促成養殖で天然ものに匹敵するガゴメを作る	函館水試（現：法人本部） 秋野秀樹
②秋から冬に行うキタムラサキウニ養殖技術開発	栽培水試 川崎琢真
③日本海のホタテ生産安定化に向けて	中央水試 酒井和哉
④道産養殖サーモンプロジェクト	栽培水試 三坂尚行
⑤環境にやさしい養殖の仕組み作り	さけ内水試 室岡瑞恵
⑥津軽海峡を通過する流量の再評価	中央水試(現：水研本部） 西田芳則
⑦ホッケ0歳魚の誕生日と成長を調べる	釧路水試 木村俊介
⑧増加した道産フグの正体	中央水試 神山晃汰
⑨サケは川でどれぐらい産卵できるのか？	さけ内水試 越野陽介
⑩エネルギー価で評価するサケ稚魚の餌環境	さけ内水試 倉谷京介
⑪サケひれを活かして美味しくサステナブル	釧路水試 奈須亮耶
⑫魚肉熟成の科学に迫る	釧路水試 藤盛萌夏

●お申込み方法

・お手数ですが、別紙によりFAXでお申込みいただくか、メールに必要事項を記入のうえ、下記の宛先に送信してください。
・参加申込みは当日受付も可能ですが、混雑緩和のため事前申込みにご協力をお願いします。事前申し込みの締め切りは6月25日（水）です。

●お問合せ・お申込み先

地方独立行政法人　北海道立総合研究機構
水産研究本部 企画調整部
TEL: 0135-23-8705
FAX: 0135-23-8720
E-mail: mihara-yukio@hro.or.jp